

## SetupCameraの使い方

### 1. SetupCameraについて

SetupCameraはVPシリーズ接続するカメラの設定をシリアル経由で行うためのツールです。VPシリーズのShell上で起動すると標準入出力とカメラをシリアル接続して、カメラ側の各種設定を行うことができます。

### 2. SetupCameraの実行

カメラをVPシリーズに接続した状態で、ShellからSetupCameraを実行します。Shellから入力されたデータはカメラにシリアル送信され、カメラから出力されたデータはSHELL上に出力されます。

```
fmd:¥> SetupCamera.abs /CH=0 /SCI=38400-8-N-1<RET>
roi<RET>
1280 960 0 0
OK
<ESC>
fmd:¥>
```

右図はSONY XCL-C130を接続した場合の実行例です。

- ・アンダーバーで記述した部分が入力です。
- ・roiはSONY XCL-Cシリーズのコマンドです。詳細は各カメラのデータシートを参照ください。
- ・<ESC>キー(または、<TAB>キー)入力によりSetupCameraは終了します。

### 3. オプション

/CH=<ch>                    /CHで接続したカメラのコネクタ番号を指定します(0~4)。デフォルトは0です。

/SCI=a-b-c-d                /SCIでシリアル通信設定を行います。

a : ビットレート(1200, 2400, 4800, 9600, 19200, 38400, 57600)

b : データビット(8, 7)

c : パリティ(N, E, P)

d : ストップビット(1, 2)

デフォルトは 38400-8-N-1 です。

/MODE=<md>                /MODEで入力モードを指定します。

ASCII    : アスキーモード

BINARY   : バイナリモード (詳細はバイナリモードの項参照)

デフォルトは ASCIIです。

/CRMODE=<crmd>            /CRMODEで改行モードを指定します。

1 : 変換有 CR(0x0D)→CR(0x0D), LF(0x0A) →LF(0x0A), LF(0x0A)→CR(0x0D), LF(0x0A)

2 : 変換無 CR(0x0D)→CR(0x0D) LF(0x0A)→LF(0x0A)

デフォルトは 1です。

/ECHO=<echo>               /ECHOでエコーバック有無を選択します(ON, OFF)。デフォルトは OFFです。

SONY XCL-Cシリーズ カメラ接続時のオプション指定例

```
fmd:¥> SetupCamera.abs /CH=0 /SCI=38400-8-N-1 /MODE=ASC /CRMODE=1 /ECHO=OFF<RET>
```

日立国際KP\_FR31PCL/SCL カメラ接続時のオプション指定例

```
fmd:¥> SetupCamera.abs /CH=0 /SCI=9600-8-N-1 /MODE=BIN /CRMODE=2 /ECHO=ON<RET>
```

CIS VCC-G22V31PCL カメラ接続時のオプション指定例

```
fmd:¥> SetupCamera.abs /CH=0 /SCI=9600-8-N-1 /MODE=BIN /CRMODE=2 /ECHO=ON<RET>
```

### 4. バイナリモード

バイナリモードでは16進コード、および、制御コードの入力を行うことができます。

~XX                    : ~の後に続く2文字(16進)が、1バイトの16進数として送信されます。

#XX                   : #の後に続く2文字(16進)が示す時間(0~255 ms)ディレイを挿入します。

#### ■ 日立国際KP\_FR31PCL/SCL 接続時の入力例

入力文字列    ~05#14~0201FF0104000000~0328#14

実際の動作    0x05 (20ms Delay) 0x02 0x30 0x31 0x46 0x46 0x31 0x30 0x34 0x30 0x30 0x30 0x30 0x30

0x30 0x30 0x03 0x32 0x38 (20ms Delay)

SHELL表示例

```
fmd:¥> SetupCamera.abs /SCI=9600-8-N-1 /MODE=BIN /CRMODE=2 /ECHO=ON<RET>
(~05)[~06](~02)01FF0104000000(~03)28[~06]
```

- ・アンダーバーで記述した部分が入力です。
- ・()は入力した16進データです。
- ・制御コード(#XX)はエコーバックの対象外です。
- ・[]はカメラから出力されたデータを示します。
- ・~付のデータは16進を意味します。
- ・通信内容の詳細は各カメラのデータシートを参照ください。

#### ■ CIS VCC-G22V31PCL カメラ接続時の入力例

入力文字列    000000W001001~0d

実際の動作    0x30 0x30 0x30 0x30 0x30 0x30 0x57 0x30 0x30 0x31 0x30 0x30 0x30 0x0D

SHELL表示例

```
fmd:¥> SetupCamera.abs /SCI=9600-8-N-1 /MODE=BIN /CRMODE=2 /ECHO=ON<RET>
000000W001001(~0d)[S][S][A][H][E][X][C][0][0][1][0][0][1][~0d]
```

- ・アンダーバーで記述した部分が入力です。
- ・()は入力した16進データです。
- ・[]はカメラから出力されたデータを示します。
- ・~付のデータは16進を意味します。
- ・通信内容の詳細は各カメラのデータシートを参照ください。